

令和 8 年 1 月 30 日（金）
介護テクノロジー等シンポジウム



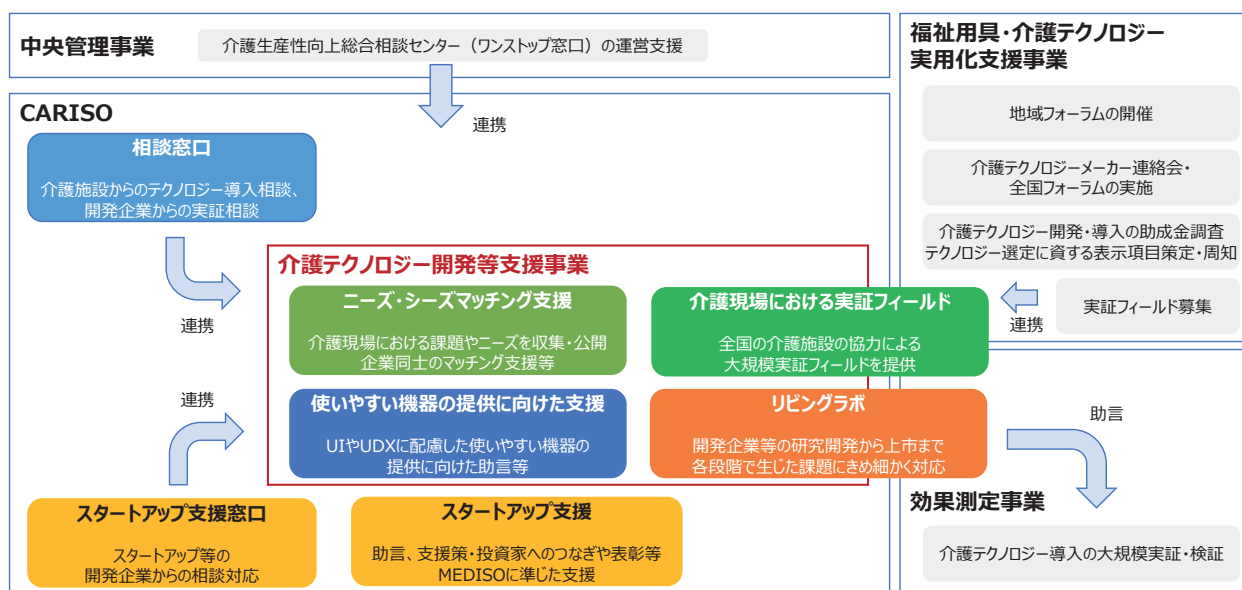
介護現場の生産性向上に向けた 介護テクノロジー開発等支援事業の取組み

株式会社NTTデータ経営研究所
ライフ・バリュー・クリエイションユニット
太刀川 遼

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

0

介護テクノロジー等開発支援事業の位置づけ

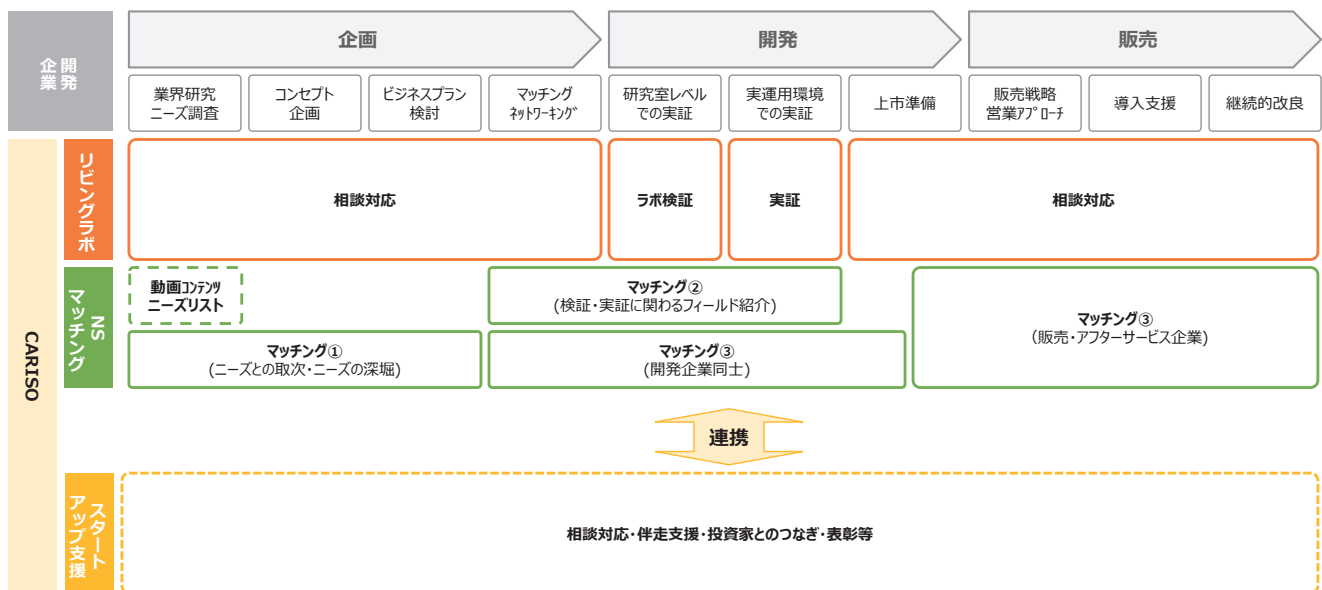


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典）第33回社会保障審議会 資料（令和7年2月3日）より弊社にて一部改変

1

本事業による支援の全体像

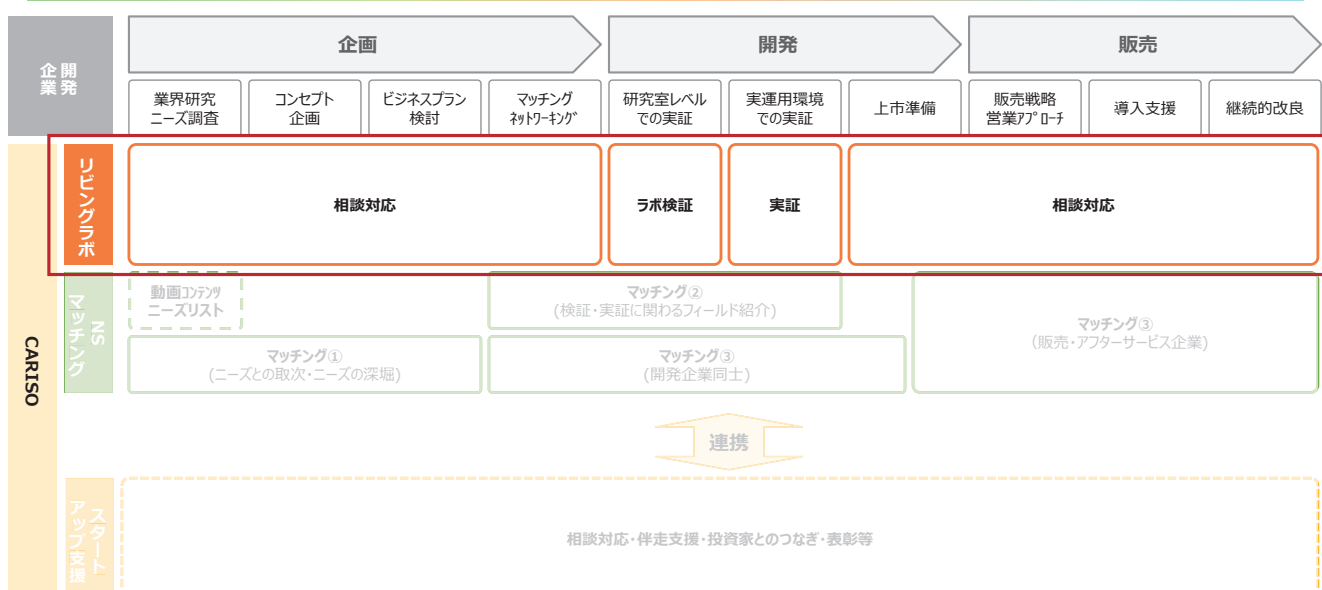


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 介護テクノロジー開発ガイドブック [開発企業編](#) および [支援機関編](#) より弊社にて一部改変

2

リビングラボについて



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 介護テクノロジー開発ガイドブック [開発企業編](#) および [支援機関編](#) より弊社にて一部改変

3

リビングラボネットワークの全体像



Care Tech Lab (善光総合研究所)

- 実績豊富な『考えられる現場』・善光会と連携するラボ



柏リビングラボ (産業技術総合研究所)

- 模擬生活環境の活用と介護関係者からの意見収集によるロボットの効果・性能評価



※ラボ間のつながりはイメージ

Future Care Lab in Japan (SOMPOケア)

- 介護サービス運営実績に基づく現場ニーズの収集
- デンマークのATAT※を参考にした指標での評価

※Assistive Technology Assessment Tool
障害者支援機器の導入検討時に用いられる評価フレーム



国立長寿医療研究センター 健康長寿支援ロボットセンター

- ナショナルセンターとして高齢者医療・介護・生活にロボットを適合
- 介護効率の分析・介護負担軽減効果の実証



東北大学青葉山リビングラボ

- 次世代介護を実現する新しい介護ロボットの創出



藤田医科大学 ロボティクススマートホーム・活動支援機器研究実証センター

- 実環境を模した実証研究施設



スマートライフケア共創工房 (九州工業大学)

- 当事者参加型のアイデア出し、評価実験、プロトタイプングを実施可能
- 介護施設での大規模実証も相談可能



ロボット活動支援機器実証センター (吉備高原医療リハビリテーションセンター)

- リハビリテーション専門職員によるロボットの臨床効果の検証



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 各リビングラボHP、厚生労働省「介護現場の生産性向上に向けた介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業 事業報告書」(令和6年3月)

4

リビングラボの取組



相談対応



- 打ち合わせ・電話での相談・ディスカッション
- あらゆる分野・開発フェーズにおける相談に幅広く対応
- 年間を通じ、複数の企業が2回～9回程度の相談を実施

<例>

- 普及のために必要な改良について
- 介護業界におけるニーズ調査
- プロモーションの際の訴求ポイント

ラボ検証



- リビングラボの施設や設備を利用し、製品の安全性や有効性等を検証
- モーションキャプチャ、床反力計、筋電位信号計測装置等の計測機器、リスクアセスメントシート等のツールを活用

<例>

- 専門職(医師、理学療法士)による模擬居室での試用、フィードバック

実証



- 製品を実際の利用者に実際の利用環境で使用し、機器の有効性検証や改善点導出を実施
- 実証計画の策定、実証フィールド選定等から支援可能

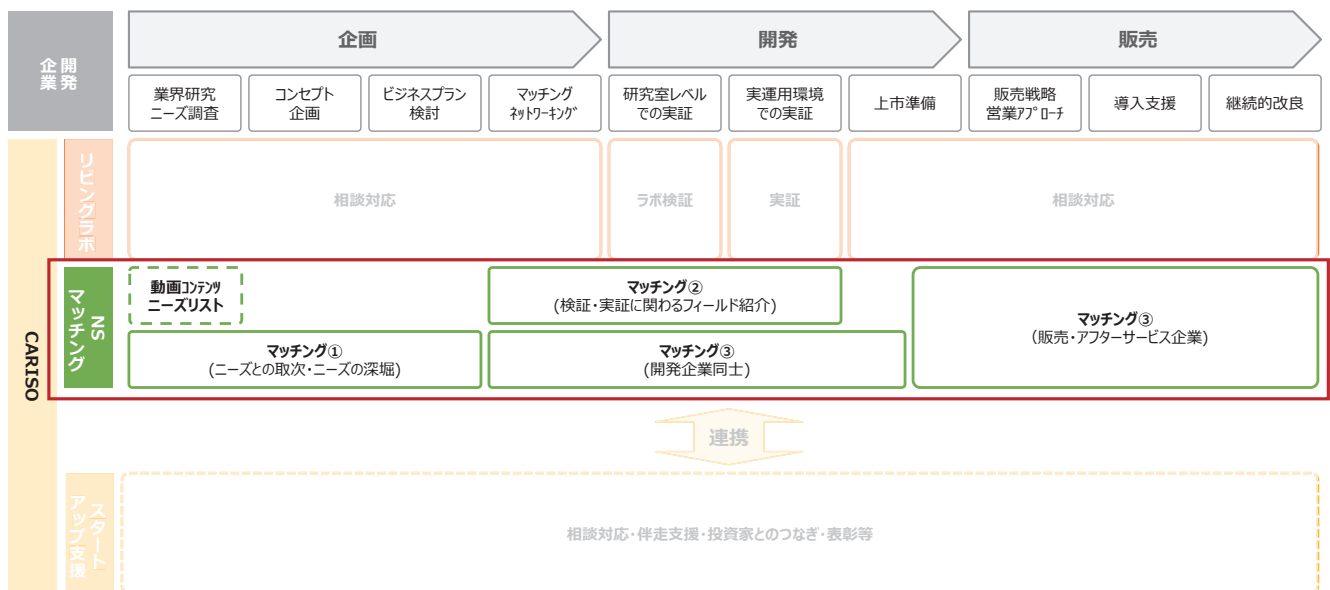
<例>

- 介護施設での試用および介護記録や利用者・職員へのアンケート等による評価

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

5

ニーズ・シーズマッチング支援事業について

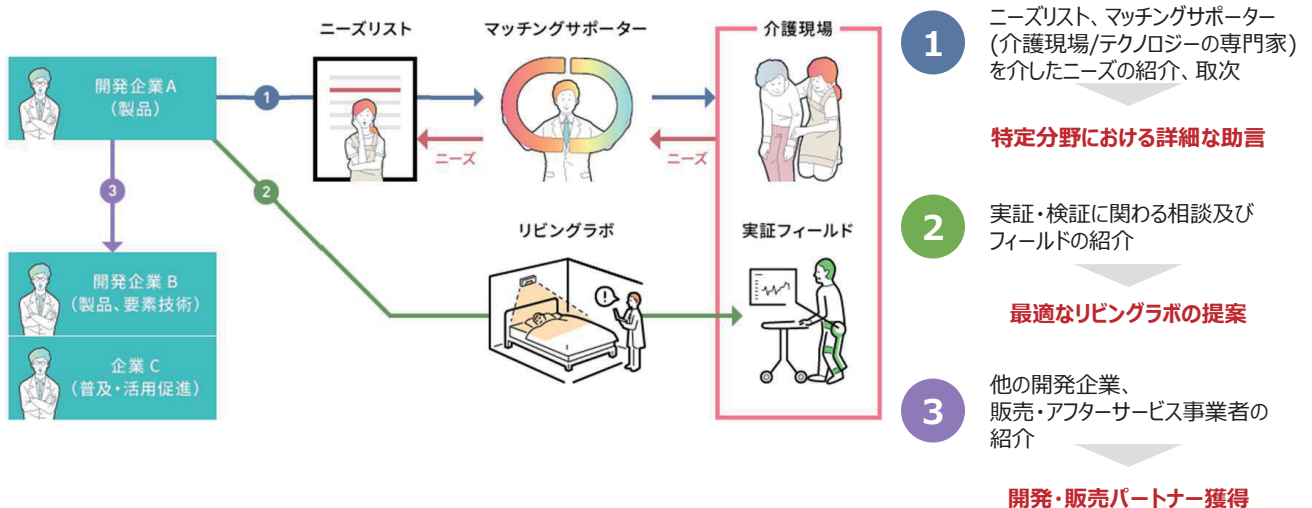


© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

出典) 介護テクノロジー開発ガイドブック 開発企業編 および 支援機関編 より弊社にて一部改変

6

ニーズ・シーズマッチング支援事業の「マッチング支援」



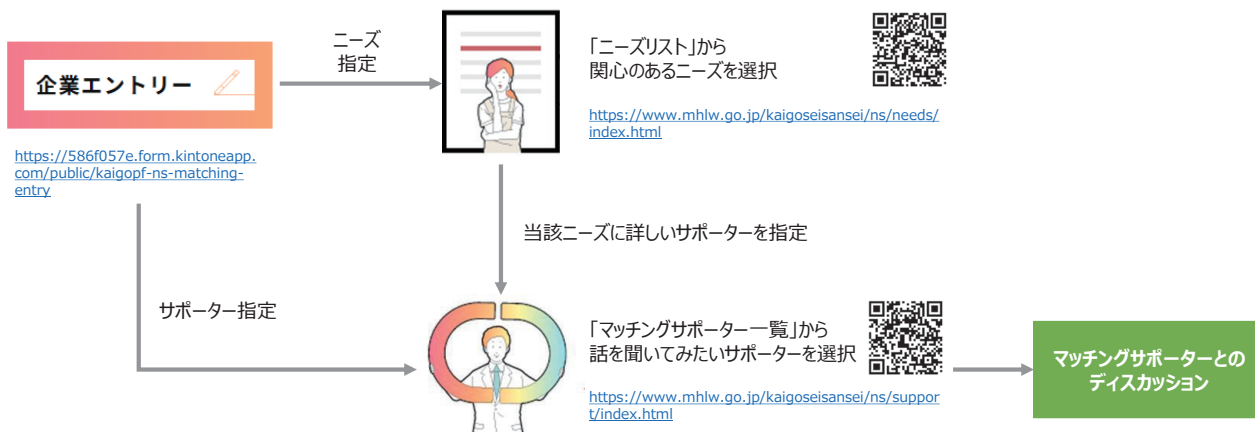
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

マッチング支援① 「ニーズリストおよびサポーターを介したニーズの紹介・取次」の流れ



主な対象

- 特定分野について、どのようなニーズがあるか、現状どのような解決策があるか、詳しく知りたい。
- 特定のニーズを定め、解決策を製品コンセプトの仮説として設定した。この仮説が正しいか検証したい。
- 介護事業所の方にヒアリングをしたが、皆さん仰ることがばらばら...



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

8

ニーズリスト 一覧



介護現場のニーズの紹介 RENEWAL

施設および在宅における介護現場のニーズは、こちらより確認いただけます。

Q 現場

Q キーワード

<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/needs/index.html>



一覧 キーワード：見守り

キーワード	課題	課題を有する主体	課題を有する主体・詳細	施設・在宅	解決方向性
見守り	①被介護者の体調が急変するかもしれないことに対する不安 ②体調の急変時にどのような処置を行えば良いのかが分からないことに対する不安	介護者（家族）	基礎疾患があり体調が急変する可能性のある方	在宅	①介護者をサポートする遠隔方法 ②オンライン診療
見守り	（単身の被介護者が）①疾患によって容態が急変した際に、本人・家族の意思に沿ったケアを提供できない。 ②医療措置の提供が難しい。 ③処置を行うので、必要な医療的処置を迅速にできない。	介護者（介護職）、介護者（専門職）	基礎疾患があり体調が急変する可能性のある方	在宅	①介護者をサポートする遠隔方法 ②オンライン診療
見守り	①一人送迎では、乗降車介助や自宅への介助時の利用者が乗車している車内状況が把握できない。 ②運転中の不慣れた行動やバイタルサインの変動に対する対応ができない。 ③急変時の対応の際、位置情報を正確に口頭では伝えられない。	介護者（介護職）、介護者（専門職）	送迎担当者及び通所サービス事業所管理者利用	在宅	①車中の状況がわかる。 ②自動運転により介助者が車中利用者の対応を行える ③GPS等による位置情報共有

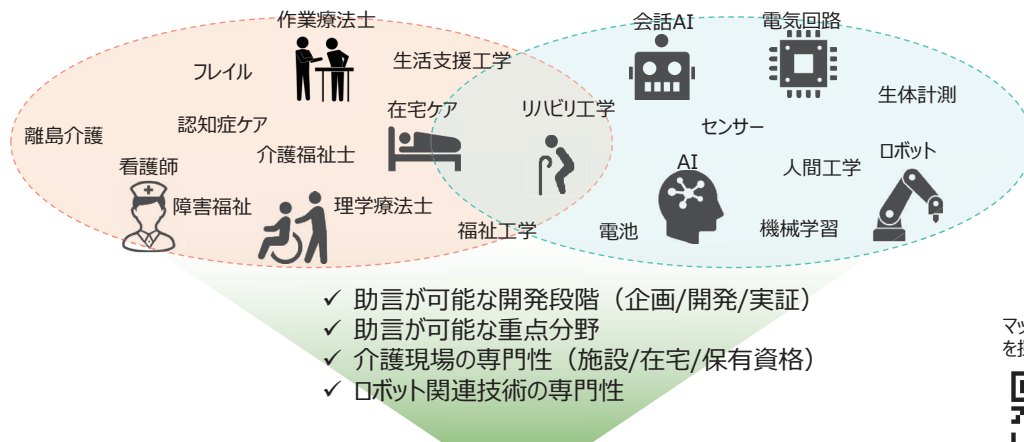
© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

9

マッチングサポーターについて



マッチングサポーターの専門性



マッチングサポーター
を探す



<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/support/index.html>

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

10

新規マッチングサポーターの参画

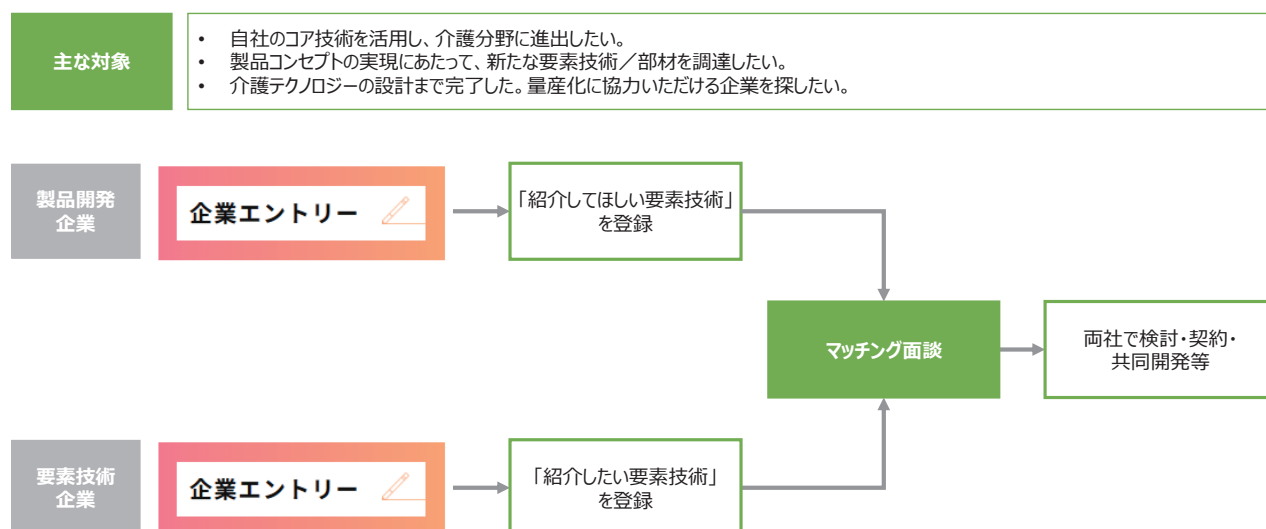


氏名(敬称略)	所属・役職	資格・経歴・専門分野・過去の研究等	具体的な支援内容（得意とする支援）
阿武 幸美	青藍会グループ・副代表	薬剤師、博士(医療福祉学)、社会福祉士、介護支援専門員	業界研究
井上 公人	(株)スズケン 医療・介護支援事業部・統轄課長	医療機器やシステムの企画を10年以上担当。その後、事業企画・開発部門にて、医療や介護に関連する新事業、新しい取組みを中心とした企画を担当	医療機器・システムのモノづくりに必要なプロセス、計画、PoC、マーケティングの企画作成
大畑 光司	北陸大学健康未来社会実装センター・センター長/教授	理学療法士。中枢神経疾患の運動機能改善に対するリハビリ研究、リハビリロボットの開発研究など	移動介助・移乗介助の動作課題分析や効果検証、海外展開サポート
小原 裕一	大分県社会福祉介護研修センター・主査	理学療法士、大分県介護生産性向上総合相談センター業務アドバイザー	介護事業所の課題の見える化（現状分析）、改善計画の立案、改善活動の実践等の経験がある
榊原 直樹	清泉大学・准教授	IT分野のユニバーサルデザイン研究、JIS X 8341シリーズなど高齢者・障害者配慮設計指針の策定委員	UI/UXに関するコンサルティング、高齢者のためのユーザインタフェースデザイン支援
田中 亜利砂	(株)Picto Care・CEO	看護師、機能訓練士。病院や在宅現場でケアに従事後、介護スタッフの事務負担を軽減するアプリを開発	施設ケアに関する現場課題の整理とニーズ抽出、介護プロダクトのコンセプト設計支援、医療・介護従事者の巻き込み方、等実証現場との
東 武憲	(株)ホームケアサービス山口・次長	約23年間、医療介護施設向けにソリューション提案型営業を実施。福祉用具プランナー、福祉住環境コーディネーター2級等	ニーズのカテゴリ化とマーケティング、営業戦略の立案、顧客経営者層との商談ヒアリング、プロジェクト振興調整、フォローアップ等
平林 当基	(株)メディケアラボ・部長	中小企業診断士、スマート介護士（エキスパート）、介護職員初任者研修	介護施設・在宅・医療領域を含む地域包括ケア全体を通じてのマーケティングやケアテクノロジー導入支援。
向井 昌幸	神戸芸術工科大学・教授	プロダクトデザイン、UI・UXデザイン	UI・UXデザイン、GUIの画面遷移および操作手順の立案、各画面とGUIパーツのデザイン
吉田 聡	合同会社認知症総合研究所・代表社員	認知症BPSD改善、介護事業立ち上げ、事業承継、経営コンサルティング	特に在宅関係の介護現場と経営者側のニーズを深く理解。認知症BPSDケアは自社にて新たな手法を実践
渡部 達也	(株)わがケア・代表取締役	作業療法士、健康経営アドバイザー。訪問看護ステーション開設後、訪問リハビリに従事。	作業療法士としての経験と8年間のリビンラボ・協議会活動を通じて得た経験から、現場で使われる介護ロボットの実現へ向けた開発支援

© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, INC.

11

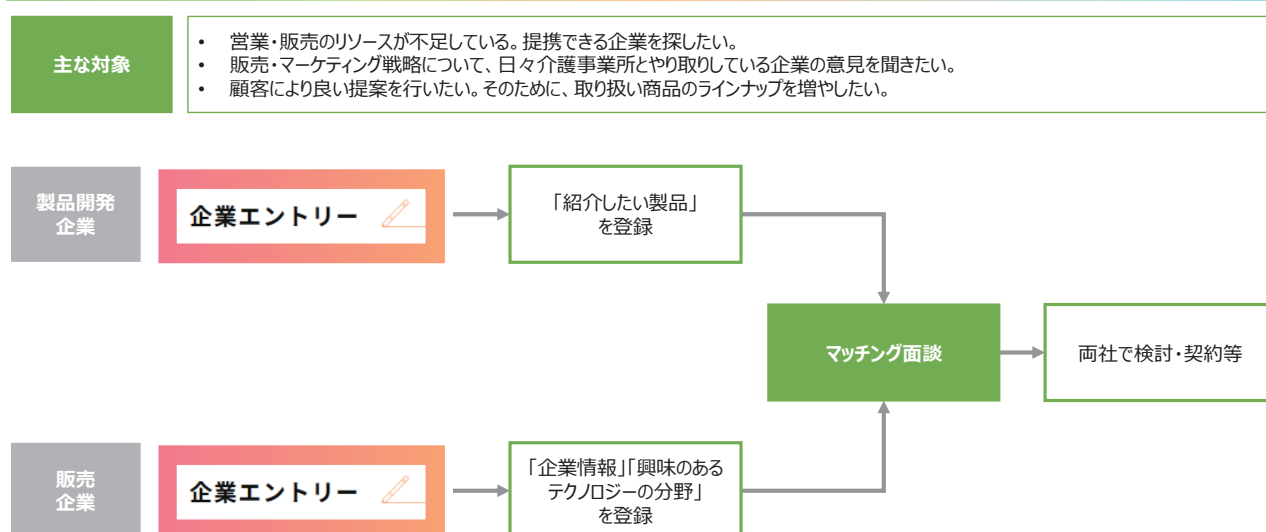
マッチング支援③-1 「製品を有する企業と要素技術を有する企業の紹介・取次」の流れ



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

12

マッチング支援③-2 「製品を有する企業と販売・アフターサービスを行う企業の紹介・取次」の流れ



© 2025 NTT DATA INSTITUTE OF MANAGEMENT CONSULTING, Inc.

13

ニーズ×シーズ マッチングセミナー2025（実施済）



NS MATCHING 2025 厚生労働省委託事業

ニーズ×シーズ マッチングセミナー2025

～現場で活用される介護テクノロジーを
作りだすために～

介護現場の生産性向上のための介護テクノロジー開発に
役立つ最新情報をお伝えします！

2025年 12/9 (火)
14:00-15:10 (開場13:50)

対象 介護テクノロジー・ロボット開発に
興味がある/取り組んでいる企業・団体の皆様
参加無料

形式 ZOOM Webinar

申込 以下の二次元コード・URLからお申し込みください
申込期限 12/7(日)

申込URL:
<https://580f557e.zoom.us/j/775-seminar-application>
※申込を随時随時、参加人数より参加制限をお送りします

主催 株式会社NTTデータ経営研究所

お問い合わせ
株式会社NTTデータ経営研究所
ライフ・ソリューション・イノベーションユニット
介護テクノロジー・ニーズ×シーズマッチング支援事業 事務局
ns-plat@nttdata-strategy.com

14:00～
介護テクノロジー政策
の最新動向
厚生労働省・経済産業省

14:20～
介護テクノロジーに
求められるUI・UX
有明会社代表取締役 代表取締役 松田二朗氏

14:35～
福祉用具情報システム(TAIS)
への介護テクノロジー登録の
流れとポイント
公益財団法人テクノエイド協会 企画部 香川洋一氏

14:45～
BPSD予測AI
「DeCaAI」の開発
グオム株式会社 代表取締役 矢野一貴氏
※プログラム内容・講師は予告なく変更となる場合がございます

より「使いやすい」介護テクノロジーを開発するために重要な
「UI・UX」「ユーザビリティ評価」の概要についてご紹介

介護テクノロジーの導入支援（補助）事業の対象製品の
「カタログ」として活用される、
福祉用具情報システム（TAIS）への登録の流れ、
ポイントについてご解説

バイタルデータや環境データからBPSDを予測、予防方法を提案する
AI「DeCaAI」の開発ストーリー、AI開発時の課題や社会実装
時の課題についてご共有

（ご案内）ニーズ・シーズマッチング支援事業 是非エントリーください



<https://www.mhlw.go.jp/kaigoseisansei/ns/>



NS MATCHING 2025 厚生労働省委託事業

お知らせ 関連リンク

Google 検索

企業エントリー

マッチング支援とは

介護現場のニーズリスト

サポーター・リビングラボ

介護分野の歩き方

テクノロジーを活用して
解決したい課題がある…

NEEDS SEEDS

全国の開発企業の皆様へ

ニーズ×シーズ

新しい介護イノベーションはここから生まれる

事業概要

自社の持つ技術で
ニーズが知りたいの…

(ご案内) 介護現場における生産性向上推進フォーラム



厚生労働省主催 介護現場の生産性向上に関する普及促進事業

介護現場における 生産性向上推進フォーラム

2026. **3.2** 月
13:00~17:00
(12:00開場)

※介護テクノロジーの機器展示は12:00-18:00

本フォーラムでは、先進的な取組を実施する事業所の事例と、国・自治体の最新動向をご紹介し、介護現場で生産性向上の取組を始める後押しとなる情報をお届けします。取組の意義や考え方を知りたい方、他事業所の工夫を参考にしたい方に特におすすめです！

開催概要

介護現場における生産性向上の取組を更に普及し、生産性向上の取組に対する気運を盛り上げることを目的として、フォーラムを開催いたします。

本フォーラムでは、生産性向上に積極的に取り組む介護サービス事業所による取組の実践報告をはじめ、行政がどのように支援事業を展開しているのか、その最新の動きも紹介します。さらに、取組を進める上で押さえておきたいポイントの解説や、現場の負担軽減やケアの質の向上につながる介護テクノロジーの紹介も行い、明日からの現場づくりに役立つ視点をお届けします。

なお、本フォーラムは会場とオンラインのハイブリッド形式で開催いたします。

開催日程・場所

日程 2026. **3.2** (月) 13:00~17:00
(12:00開場) ※介護テクノロジーの機器展示は12:00-18:00

場所 **イイノホール** (イイノホール&カンファレンスセンター 4階)
東京都千代田区千代田2-1-1 飯野ビルディング 4階イイノホール

定員 **会場 410名 / オンライン 3,000名程度**

申込期間 2026.2.23 (月)
※会場、WEBにも人数に制限がございますので、応募者多数の場合は期間を待たずに応募を締め切る可能性があります。お早めにお申し込みください。

参加費 **無料** ※会場までのアクセスは各自負担

主催：厚生労働省 事務局：NTTデータ経営研究所

プログラム

- 1 開会・主催者挨拶／厚生労働省による政策動向の紹介
- 2 講演 生産性向上の取組の考え方とポイント
株式会社TRAPE 代表取締役 藤田大啓 氏
- 3 講演 令和7年度介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰
及び厚生労働大臣表彰 受賞事業所による取組報告① (2事業所)
- 4 介護テクノロジー開発企業による機器紹介①
- 5 講演 令和7年度介護職員の働きやすい職場環境づくり 内閣総理大臣表彰
及び厚生労働大臣表彰 受賞事業所による取組報告② (1事業所)
- 6 講演 都道府県・ワンストップ窓口による取組・支援事例報告
- 7 介護テクノロジー開発企業による機器紹介②
- 8 登壇者によるパネルディスカッション
- 9 閉会

※予告なくプログラムが変更となる場合があります。予めご了承ください。

参加方法

公式HP

公式HPは
[こちら](#)

申込フォーム

申込は
[こちら](#)

※会場申込は一人ずつ
オンライン申込は5アカウントずつ
お申込みください

●個人情報(氏名・住所)のご登録いただいた情報は、本フォーラムに関するご案内・ご連絡、本フォーラムの参加申込、本フォーラムに関するアンケートの送信、アンケート結果からの統計分析等の用途、関係事業所に活用される可能性があります。

●個人情報(住所)以外についてご登録いただいた情報は第三者(本フォーラムの運営事務局)に提供されません。

●本フォーラムの運営事務局(NTTデータ経営研究所)は、本フォーラムの運営に関する必要最低限の個人情報を収集・利用いたします。

●本フォーラムの運営事務局は、本フォーラムの運営に関する必要最低限の個人情報を収集・利用いたします。その際に法的義務が課せられており、個人情報の適切な取扱いを義務付けるとともに、必要に応じて第三者に提供いたします。

介護現場における生産性向上推進フォーラム

運営事務局
NTTデータ経営研究所

※フォーラムの開催・よくある質問は
公式HPよりご確認ください

公式HPはこちら

